

2023.4.1(土)~5.14(日)

開催時間 10:00~17:30 (最終受付16:30・月曜休館)

会場 第1会場 横山隆一記念まんが館企画展示室
第2会場 高知市文化プラザかるぼーと7階第3展示室

観覧料 一般 1,000円/中・高校生 700円/小学生 400円

※未就学児無料

※65歳以上の方、及び身体障害者手帳(1、2級)、療育手帳、
精神障害者保健福祉手帳所持者とその介護者(1名)は、割引料金(半額)適用

※20名以上で利用の際の団体割引、学校利用割引設定あり

※一般割引500円、団体800円/中・高校生割引350円、団体560円
小学生割引200円、団体320円

※この企画展の観覧券で横山隆一記念まんが館の常設展示もご覧いただけます

※観覧券は一日限り有効

【主催】高知市/横山隆一記念まんが館/公益財団法人高知市文化振興事業団

【協力】スタジオ地図

高知への遺産
「竜とそばかすの姫」展

高知市文化プラザかるぼーとリニューアルオープン記念事業



JR高知駅	高知インター1	N
高知橋	大津バイパス	
	江ノ口川	
蓮池町通	新堀小	
はりまや橋商店街	菜園場商店街	高知龍馬空港
	四国銀行	
はりまや橋	バスターミナル	32 至永町
デンテックターミナルビル前	さえんば	知寄町
	高知市文化プラザかるぼーと 横山隆一記念まんが館	50 丁目
	トップワン四国	
↓桂浜	鏡川	
	四万十市↓	

お問い合わせ

横山隆一記念まんが館 

〒781-9529 高知市九反田2-1 高知市文化プラザかるぼーと内

TEL: 088-883-5029 FAX: 088-883-5049

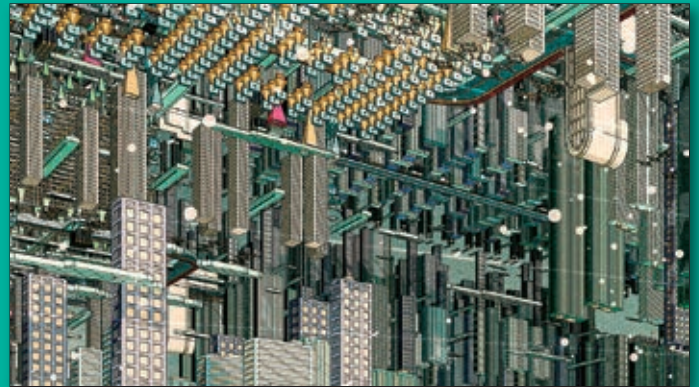
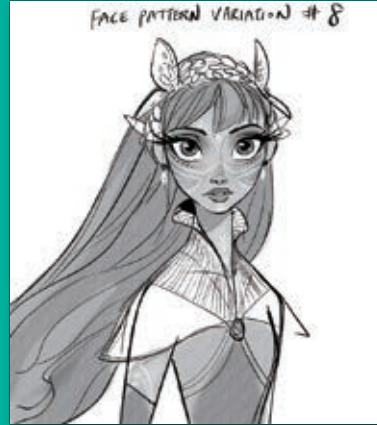
URL: <http://www.kfca.jp/mangan/>

「竜とそばかすの姫」展

～高知への遺産～



キャラクターデザイン、コンセプトアート、美術ボード、作画など、映画制作過程の制作物も多数展示



2021年に公開されたアニメーション映画『竜とそばかすの姫』は、高知の田舎町で暮らす女子高校生がインターネットの仮想空間（メタバース）では50億の利用者を魅了する歌姫になるという設定です。緻密に、広大に設計され描かれたメタバースの風景と対をなした高知の自然の風景は、この映画の見どころの一つでもあり、高知を「アニメの聖地」化する現象を生み出しました。映画公開から2年たった今、高知で改めてこの映画をテーマにした展覧会を開催します。本展では、映画制作の裏側、名場面、この映画に込めた細田守監督の思いを紹介し、改めて作品の魅力を振り返るとともに、この2年の間に、その舞台の地にはどんなレガシーが残ったのか、この映画が高知に残した軌跡をたどります。

ほそだまもる
プロフィール 細田守 映画監督

1967年生まれ、富山県出身。1999年に「劇場版デジモンアドベンチャー」で映画監督としてデビュー。その後、「時をかける少女」(06)、「サマーウォーズ」(09)を監督し、国内外で注目を集める。2011年、自身のアニメーション映画制作会社「スタジオ地図」を設立し、「おおかみこどもの雨と雪」(12)、「バケモノの子」(15)を制作。「未来のミライ」(18)（監督・脚本・原作）では第91回米アカデミー賞長編アニメーション作品賞ノミネート、「竜とそばかすの姫」(21)（監督・脚本・原作）では第74回カンヌ国際映画祭カンヌ・プルミエール部門に選出されるなど、名だたる海外映画祭でも評価を得ている。

